



# 2017年 政府活動報告(全文)

代表のみなさん

ここにわたくしは國務院を代表して、大会に政府活動報告を行い、審議を求めるとともに、全国政治協商會議の委員のみなさんからも意見を求めたいと思う。

## I. 2016年の活動の回顧

昨年、わが国の発展は、国内外において多くの矛盾が重なり合いリスク要因が交じり合う厳しい試練に直面した。こうしたなか、習近平同志を核心とする党中央の力強い指導の下、全国各民族人民は困難に立ち向かって練磨前進し、経済・社会の持続的で健全な発展を推し進めた。中国共産党第18期中央委員会第6回全体会議は、習近平総書記の核心としての地位を正式に明確化した。これは、党と人民の根本的利益を反映したものであり、党と国の繁栄・発展と長期的安定を保証する上できわめて重要で深遠な意義をもつ。各地区・各部門は、政治意識・大局意識・核心意識・一致意識(「四つの意識」)を絶えず強化し、力を注いで小康社会(ややゆとりのある社会)の全面的完成に向け新たな重要な進展をもたらし、改革の全面的深化を大きく一歩前進させ、全面的な法に基づく国家統治を踏み込んで実施し、全面的な厳しい党内統治を突っ込んで推し進め、経済・社会発展の年間主要目標・主要任務をしっかりと達成し、第13次5カ年計画の幸先のよいスタートを切った。

——経済が緩やかな成長の中で安定へ、安定の中で良化へ

と推移した。国内総生産(GDP)が74兆4,000億元に達し、世界でも上位の6.7%増となり、世界経済の成長への寄与率が30%を超えた。消費者物価が2%上昇した。工業部門企業利益が前年の2.3%減から8.5%増に転じ、GDP1単位当たりのエネルギー消費量が5%減少し、経済発展の質と効率が著しく向上した。

——雇用の伸びが所期目標を上回った。都市部の新規就業者数が年間で1,314万人となった。大学新卒者の就職・起業者数が再び史上最高を記録した。年末時点での都市部登録失業率がここ数年で最も低い水準の4.02%となった。13億以上の人口を有する発展途上の大国で、比較的十分な雇用が確保されているのは、並大抵のことではない。

——改革開放が深く推し進められた。重要な分野とカギとなる部分の改革が大きく進展し、供給側構造改革の効果が現れ始めた。対外開放の新たな措置が打ち出され、「一帯一路(シルクロード経済ベルトと21世紀・海のシルクロード)」建設が迅速に進み、重要建設プロジェクトと生産能力をめぐる国際協力プロジェクトが数多く実施された。

——経済構造調整のペースが上がった。消費が経済成長において主要な牽引作用を発揮した。サービス業の付加価値の対GDP比が51.6%に上昇した。ハイテク産業と設備製造業が比較的速い成長を見せた。農業が安定の中で調整・最適化され、食糧作物が再び豊作となった。

——発展の新たな原動力が不断に増強された。革新駆動型発展戦略が踏み込んで実施された。科学技術分野において世界の最先端を行く重要な成果が数多くあげられた。新興産業がどんどん生まれ、在来産業の業態転換と高度化が加速した。大衆による起業・革新が多面で活発になり、新規登記企業が年間で24.5%、1日平均で1万5,000社増えた。これに自営業者などを加えると、各種市場主体が1日平均で4万5,000社増えたことになる。新たな原動力は、発展の新天地を担いつつある。

※トライアルを申し込んでいただくと、政府活動報告の全文の閲覧が可能となります。

<http://www.nna.jp/inquiry?type=1>